

科目名	建築ゼミナール	英語科目名	Seminars of Architecture	
開講年度・学期	平成 27 年・通年	対象学科・専攻・学年	建築学科・5 年	
授業形態	講義	必修 or 選択	選択	
単位数	2 単位	単位種類	履修単位 30 h	
担当教員	建築学科全教員	居室（もしくは所属）	建築棟 3 階 佐藤教員室（とりまとめ）	
電話	内線 833	E-mail	a-sato@小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件
	1. 卒業後の進路について、主な就職先である建設業界の状況および進学先の高専専攻科や大学、社会経済状況について理解して、自らの判断で選択できる。	④	該当せず	該当せず
	2. 建築とは何かを概説できる。	④	該当せず	該当せず
	3. 各教員が紹介する建築に関する最新の話題等を説明できる。	④	該当せず	該当せず
4. 討論等において意志疎通能力を発揮できる。	⑥	該当せず	該当せず	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
到達目標 1～4：各教員出題のレポートを 60%以上の成績で評価する。				
評価方法				
評価方法は、各教員出題レポート(100%)とする。				
授業内容				
4 学年まで学んだ建築の知識に基づいて、卒業後の建築に関する学習や進路を判断できることと、建築の概要を明確に把握できることを、授業目的としている。				
1. 建築分野の最新の話題—構造系、計画系、環境系の各教員が、卒業を前にした本科最終学年生に対して、専門および現在の社会現象に関するトピックスを講義する。				
2. 進路の決定—職能としての建築、就職して何をするか、進学して何をするか、建築界と建設業界の現状と動向。				
【前期】	担当教員予定	【後期】		
1 週目	大島・佐藤	16 週目	中山	
2 週目	佐藤	17 週目	中山	
3 週目	堀	18 週目	中山	
4 週目	堀	19 週目	(新任教員)	
5 週目	堀	20 週目	(新任教員)	
6 週目	永峰	21 週目	豊川	
7 週目	永峰	22 週目	豊川	
8 週目	永峰	23 週目	豊川	
9 週目	本多	24 週目	横内	
10 週目	本多	25 週目	横内	
11 週目	本多	26 週目	横内	
12 週目	川上	27 週目	大島	
13 週目	川上	28 週目	大島	
14 週目	川上	29 週目	大島	
15 週目	佐藤	30 週目	佐藤	
キーワード	建築、進路、就職、進学			
教科書	プリント			
参考書	—			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	全科目			
現学年の関連科目	全科目			
次年度以降の関連科目	—			
連絡事項				
1. 適宜個別に進路相談にも応じる。				
2. 建築界や建設業界の状況を把握した上で、自分の能力を十分に発揮できる進路を選んで欲しい。				
3. 各教員の出題課題には、必ずレポートを提出すること。				
シラバス作成年月日	平成 27 年 2 月 19 日			